

令和３年度主な施策等一覧（消防局）

区 分	事 項	予 定 額 千円	頁
新 規	救急隊増隊に伴う特別消防隊第三方面隊庁舎改修の設計等	37,660	1
	吹上出張所リニューアル改修の基本調査	3,000	2
	白金出張所リニューアル改修の基本調査	3,000	3
	消防団車両の購入	106,011	4
拡 充	消防団詰所整備の基本調査	9,038	5
継 続	救急隊増隊に伴う特別消防隊第四方面隊庁舎の改修	178,190	6
	救急隊増隊に伴う荒子川出張所の改修	187,000	7
	有松出張所の改築	230,890	8
	指令管制システム更新の実施設計等	28,000	9
	消防車両の購入	547,952	10
	戸別訪問による防災用品を活用した地域防災力向上促進事業	288,000	11
	家具転倒防止ボランティアの養成及び派遣事業	10,000	12

令和3年度主な施策等一覧

消防局

事 項	(新規) 救急隊増隊に伴う特別消防隊 第三方面隊庁舎改修の設計等	草案頁	33頁
予 定 額	37,660千円		
事業の概要	1 趣旨 増加する救急需要への対応を充実するため、救急隊増隊に向けた特別消防隊第三方面隊の庁舎改修の設計等を行う。 2 整備概要 (1) 消防隊、救急隊の執務環境整備 (2) 個室仮眠室の整備 (3) 女性消防官の執務環境整備 3 スケジュール 令和3年度 設計 令和4年度 工事 4 施設概要 特別消防隊第三方面隊 所 在 地 北区上飯田南町4丁目1番地の11 敷地面積 1199.95㎡ 延床面積 344.40㎡    		
担 当 課	総務部施設課 救急部救急課	電話972-3517 (内線: 3517) 電話972-3552 (内線: 3552)	

令和3年度主な施策等一覧

消防局

事 項	(新規) 吹上出張所リニューアル改修 の基本調査	草案頁	33頁
予 定 額	3,000千円		
事業の概要	1 趣旨 築51年が経過した千種消防署吹上出張所について、老朽化した消防庁舎のリニューアル改修に向けた基本調査を行う。 2 整備概要 (1) 老朽化した施設の機能回復 (2) 個室仮眠室の整備 (3) 女性消防官の執務環境整備 3 スケジュール 令和3年度 基本調査 令和4年度 設計 令和5年度 工事 4 施設概要 千種消防署吹上出張所 所在地 千種区吹上二丁目5番11号 敷地面積 491.90㎡ 延床面積 231.00㎡  		
担 当 課	総務部施設課 電話972-3517 (内線: 3517)		

令和3年度主な施策等一覧

消防局

事 項	(新規) 白金出張所リニューアル改修 の基本調査	草案頁	33頁
予 定 額	3,000千円		
事業の概要	1 趣旨 築51年が経過した昭和消防署白金出張所について、老朽化した消防庁舎のリニューアル改修に向けた基本調査を行う。 2 整備概要 (1) 老朽化した施設の機能回復 (2) 個室仮眠室の整備 (3) 女性消防官の執務環境整備 3 スケジュール 令和3年度 基本調査 令和4年度 設計 令和5年度 工事 4 施設概要 昭和消防署白金出張所 所在地 昭和区福江二丁目8番11号 敷地面積 661.95㎡ 延床面積 230.54㎡  		
担 当 課	総務部施設課 電話972-3517 (内線: 3517)		

令和３年度主な施策等一覧

消防局

事 項	(新規) 消防団車両の購入	草案頁	3 3 頁
予 定 額	1 0 6 , 0 1 1 千円		
事業の概要	1 趣旨 大規模災害による被害の軽減を図るため、消防団の広範囲かつ迅速な活動を可能とする消防団車両を、市が整備する。 2 整備概要 大規模災害対応に必要な可搬式ポンプなどの資器材の積載及び活動人員の搬送が可能な消防団車両を整備する。 3 整備車両数 1 5 両		
	  		
担 当 課	消防部消防課 総務部施設課	電話 9 7 2 - 3 5 6 1 (内線 : 3 5 6 1) 電話 9 7 2 - 3 5 1 7 (内線 : 3 5 1 7)	

令和３年度主な施策等一覧

消防局

事 項	(拡充) 消防団詰所整備の基本調査	草案頁	３３頁
予 定 額	９，０３８千円		
事業の概要	1 趣旨 大規模災害に備え、必要な耐震性を有するとともに、消防団の装備を収納でき、継続的・長期的な活動を可能とするスペースや女性団員に配慮した設備を有する消防団詰所を、市が整備する。 2 事業内容 消防団詰所用地について、地盤調査、測量等の基本調査を実施する。 3 スケジュール 令和３年度 基本調査 令和４年度 設計・工事 4 対象詰所数 ８カ所   		
担 当 課	消防部消防課 総務部施設課	電話９７２－３５６１（内線：３５６１） 電話９７２－３５１７（内線：３５１７）	

令和3年度主な施策等一覧

消防局

事 項	(継続) 救急隊増隊に伴う特別消防隊 第四方面隊庁舎の改修	草案頁	33頁
予 定 額	178,190千円		
事業の概要	1 趣旨 令和2年4月に救急隊を増隊した特別消防隊第四方面隊庁舎を改修する。 2 整備概要 (1) 消防隊、救急隊の執務環境整備 (2) 個室仮眠室の整備 (3) 女性消防官の執務環境整備 3 スケジュール 令和2年度 設計 令和3年度 工事 4 施設概要 特別消防隊第四方面隊 所 在 地 瑞穂区田辺通5丁目9番地 敷地面積 1786.49㎡ 延床面積 346.09㎡    		
担 当 課	総務部施設課 救急部救急課	電話972-3517 (内線: 3517) 電話972-3552 (内線: 3552)	

令和3年度主な施策等一覧

消防局

事 項	(継続) 救急隊増隊に伴う荒子川出張所の改修	草案頁	33頁
予 定 額	187,000千円		
事業の概要	1 趣旨 令和2年4月に救急隊を増隊した港消防署荒子川出張所を改修する。 2 整備概要 (1) 消防隊、救急隊の執務環境整備 (2) 個室仮眠室の整備 (3) 女性消防官の執務環境整備 3 スケジュール 令和2年度 設計 令和3年度 工事 4 施設概要 港消防署荒子川出張所 所 在 地 港区善進本町72番地の2 敷地面積 1109.17㎡ 延床面積 237.91㎡    		
担 当 課	総務部施設課 救急部救急課	電話972-3517 (内線: 3517) 電話972-3552 (内線: 3552)	

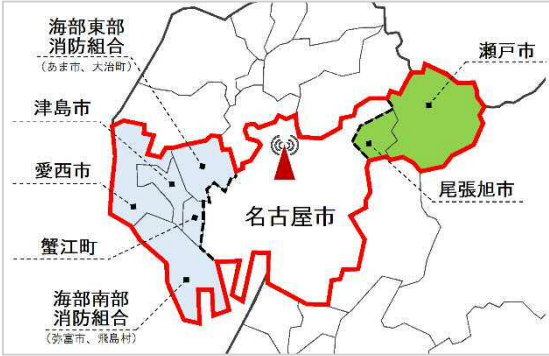
令和3年度主な施策等一覧

消防局

事 項	(継続) 有松出張所の改築	草案頁	33頁
予 定 額	230,890千円		
事業の概要	1 趣旨 築46年が経過した緑消防署有松出張所について、老朽化した消防庁舎を改築する。 2 整備概要 (1) 消防隊、救急隊の執務環境整備 (2) 個室仮眠室の整備 (3) 女性消防官の執務環境整備 3 スケジュール 令和2年度 設計 令和3年度 工事 4 施設概要 緑消防署有松出張所 所 在 地 緑区有松町大字桶狭間字生山48番地の27 敷地面積 2652.63㎡ 延床面積 232.50㎡    		
担 当 課	総務部施設課 電話972-3517 (内線: 3517)		

令和3年度主な施策等一覧

消防局

事 項	(継続) 指令管制システム更新の実施設計等	草案頁	33頁
予 定 額	28,000千円		
事業の概要	1 趣旨 平成23年度から運用し、老朽化が進んでいる指令管制システムの更新に向けた実施設計及び契約支援の委託を行う。 2 事業概要 (1) 基本調査に基づく、システムプログラム及び構成機器の仕様を決定するための実施設計の業務委託 (2) 整備に向けた契約支援の業務委託 3 スケジュール 令和2年度 基本調査 令和3～4年度 実施設計・契約支援 (債務負担行為 10,000千円) 令和4～6年度 整備 (参考) 近隣の7消防本部と共同運用を予定    		
担 当 課	消防部指令課 電話972-3524 (内線:3524)		

令和3年度主な施策等一覧

消防局

事 項	(継続) 消防車両の購入	草案頁	33頁
予 定 額	547,952千円		
事業の概要	1 趣旨 経年により老朽化した車両の更新等を行う。 2 対象車両 ・ 救急車 5両 (増隊救急車1両含む) ・ タンク車 2両 ・ はしご車 1両 ・ 水槽車 1両 ・ 救助車 2両 ・ 指揮官車 3両		
担 当 課	総務部施設課 電話972-3518 (内線: 3518)   		

令和3年度主な施策等一覧

消防局

事 項	(継続) 戸別訪問による防災用品を活用した地域防災力向上促進事業	草案頁	35頁
予 定 額	288,000千円		
事業の概要	1 趣旨 各世帯を戸別訪問し、防災用品を配付することで家庭における「命を守る」ための取組みを強力に働きかけ、地域防災力の向上を図る。 2 事業概要 消防職員等が、各世帯を戸別訪問し、調査票を用い住民と共に不足している防災力について確認した上で、必要な防災用品を選択制により配付する。 これにより、市民一人ひとりによる具体的な防災対策の実践につなげ、家庭における防災力の強化を図る。 なお、感染防止対策を講じ、市民の理解を得た上で実施する。 3 事業規模 各区の規模を踏まえて、市内50学区規模で実施する。 4 配付する防災用品（選択制） (1) 家具転倒防止器具 (2) 家庭用簡易消火スプレー (3) 感震ブレーカー（おもり式） 戸別訪問の様子		
担 当 課	消防部消防課 電話972-3543（内線：3543）		

令和3年度主な施策等一覧

消防局

事 項	(継続) 家具転倒防止ボランティアの養成及び派遣事業	草案頁	35頁
予 定 額	10,000千円		
事業の概要	1 趣旨 発生が懸念される南海トラフ巨大地震における被害の軽減を目的とし、家具の転倒防止対策を自ら行うことができない市民に対する支援のため、家具転倒防止ボランティアの養成及び派遣を実施する。(区提案連携事業) 2 事業概要 (1) ボランティアの養成 ・ ボランティア養成講座 ・ ボランティア養成実践研修 (2) ボランティアの派遣 家具の転倒防止対策を自ら行うことが困難な世帯に実施 (3) 実施区 全区において実施 (参考) 区提案連携事業とは、区と局が共に、地域での課題解決に所管局予算として取り組む事業		
担 当 課	消防部消防課 電話972-3543 (内線: 3543)		